

AutoBiz Regist Manual

オートビズ レジストマニユアル

2015/3/10 改定

株式会社ビズクリエイト

目次

1. 携帯対応登録ページ	2
1-1 機能概要.....	2
1-2 設定方法.....	3
2. 登録情報変更ページ	4
2-1 機能概要.....	4
2-2 設定方法.....	4
3. 登録情報変更ページ + 配信再開	7
3-1 機能概要.....	7
3-2 設定方法.....	7
4. ダブルオプトイン	9
4-1 機能概要.....	9
4-2 設定方法.....	9
5. 登録人数制限	11
5-1 機能概要.....	11
5-2 設定方法.....	11
6. 住所検索機能	13
6-1 機能概要.....	13
6-2 設定方法.....	13

1. 携帯対応登録ページ

携帯キャリアを自動判別し、それぞれに適した登録ページを表示できます。PCのアクセスにも対応できます。

1-1 機能概要

●携帯用の登録ページ自動作成機能の代替

これまでは、携帯用の登録ページは、「携帯端末用 HTML 記述例」をもとに、ご自分のサイト内にキャリア別の登録ページを自作するしかありませんでした。

今回、キャリアを自動判別し、それに適した登録フォームを表示する機能を用意しましたので、自動作成機能の代替としてご利用いただけます。それぞれに一長一短がありますので、状況に応じて使い分けてください。

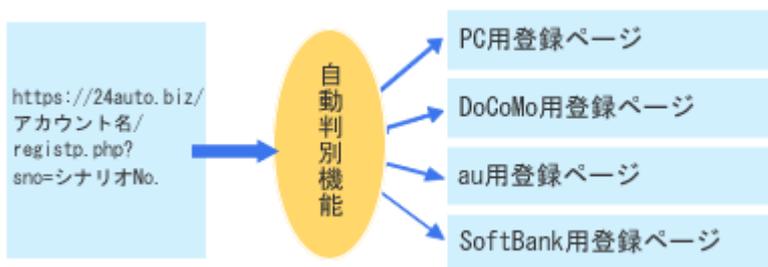
・キャリアごとに登録ページ（HTML ファイル）を作成する場合

お申し込みは以下のページから

DoCoMoのURL	→	DoCoMo用登録ページ
auのURL	→	au用登録ページ
SoftBankのURL	→	SoftBank用登録ページ

キャリアごとに別々の HTML ファイルを作成いただく必要がありますが、デザイン等は自由に作成できます。

・携帯対応登録ページの場合



PC や携帯端末のキャリアを問わず、同一 URL へのアクセスでそれぞれに適した登録ページを表示できるので、キャリアごとに別々の URL へのリンクを用意する必要はなく、主要 3 キャリア以外のモバイル端末にも PC 用登録ページで対応できます。ただし、デザインは定型のものになるため、自由に変更することはできません。

●「戻るボタン」を押してもフォームの内容が消えない

例えば

フォームの入力 → 確認画面と進んだとき、修正箇所があったとします。そのときに戻るボタンを押したらフォームの内容が消えていて打ち直し・・・。

ということがあると思います。

入力データをキャッシュ（保持）できない携帯端末やPCのブラウザでも、スクリプトがデータを記憶し、再表示させるので、登録フォームに戻ったときにデータが消えていて打ち直しという問題は起こりません。

1-2 設定方法

「登録ページ作成画面」にて、これまで通常の設定に加えて、次の1行を追加します。

(文字色: bbbbbb) (背景色: f2f2f2)	name属性	type属性 · size属性	value属性 ([規定値]、リスト)	コメント	必須	削除
4	レジスト	rgst	hidden	entry	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>

name 属性に「rgst」
value 属性に「entry」を設定します。

あとは「https:// ××auto.biz/アカウント名/registp.php?pid=シナリオ No.」にアクセスするだけでそれぞれのキャリアに対応した登録ページが表示されるようになります。

※ PC、及びキャリアの判別ができない端末（主要3キャリア以外のモバイル端末など）はPC用の登録ページが表示されます。

※ この他、後に説明する、登録情報変更ページ、登録情報変更ページ+配信再開の機能を設定したときも、自動的に携帯対応登録ページがご利用できるようになります。

携帯用登録ページでもヘッダーやフッターにHTMLの記述を追加し自由に飾り付けができますが、同じ飾り付けがPCと携帯端末に共通で使われることとなりますので、携帯端末で正常な表示ができなくなるような複雑な飾り付けを行わないようご注意ください。

2. 登録情報変更ページ

登録者が登録情報を変更できるページです。

2-1 機能概要

●登録者自身が登録情報を変更できる。

配信するメールの文中に登録情報変更ページの URL を挿入することができます。

登録者（解除者を除く）はその URL にアクセスすることにより、自分の登録内容の変更が可能になります。

また、必要に応じて、変更可能なステップを限定（次の配信に何通目がセットされているかで変更の可否を選択）することも可能です。

2-2 設定方法

ここでは、下記の例をあげ設定方法を説明します。

1 通目に「登録内容確認メール」、2 通目以降にメールセミナーの本番を配信するシナリオに対して、登録内容確認メールに間違いがあった場合、本番のメールセミナーの配信開始までに限り登録者情報の変更を可能にする。

●フォームの項目を設定

「登録ページ作成画面」にて機能の追加を行います。

(文字色: 666666) (背景色: f2f2f2)	name 属性	type 属性 · size 属性	value 属性 (規定値、リスト)	コメント	必須	削除
4 レジスト	rgst	hidden	edit(2)		<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>

name 属性に「rgst」、

value 属性に「edit(2)」を設定します。

※ () 中の数値は、次の配信が何ステップ目（何通目）のときにこの機能を有効にするかを指定します。カンマで区切り複数のステップを指定することもできます。また、() を付けず edit とした場合は、全ステップが対象（即ちどのステップでもこの機能が有効）になります。

上記の設定では、次回ステップが 2 通目になっている間（即ち、1 通目が配信されてから 2 通目が配信されるまでの間）だけ登録情報変更ページの URL にアクセスした場合に登録情報変更ページが表示されます。その他のステップの場合は、同じ URL にアクセスしても page not found となり登録情報変更ページが表示されなくなります。

・変更後にアクセス (<UPD> ~ </UPD>部分が表示)

登録情報変更フォーム	
お名前(姓)	<input type="text"/>
お名前(名)	<input type="text"/>
メールアドレス	<input type="text"/>
<input type="button" value="登録"/>	

変更を受付ました。(変更後に表示)



※ この機能を使用した場合、自動で携帯対応登録ページを利用できます。

3. 登録情報変更ページ + 配信再開

登録者情報を更新すると配信を再開できるページです。

3-1 機能概要

●登録者が情報を更新すると配信を再開できる。

登録者情報変更ページと同様、登録者が登録者情報を更新するためのページを提供する機能です。登録者情報変更ページの機能との相違点は、更新後、登録者の配信状態が「稼動2」に設定される点です。そのため、次の配信に待機設定をしておく、登録情報の更新をした登録者だけに次のメールが送信されるようになります。空メール登録可能なシナリオで、あるステップ以降は氏名などの情報を追加登録してくれた登録者だけに送る。といった用途に利用できます。

※携帯空メール登録～本登録の流れを作りたい場合、下記 URL をご覧ください。

→<http://powerbiz.jp/abiz/gm/wantto/1883/>

3-2 設定方法

ここでは、下記の例をあげ設定方法を説明します。

1 通目に「登録のお礼メール」、2 通目に「音楽関連商品のクーポン情報」のメールを登録したシナリオに対して、登録完了後、更に好きな音楽のジャンルを追加登録してくれた登録者だけにクーポン情報のメールを配信する。

●フォームの項目を設定

「登録ページ作成画面」にて機能の追加を行います。

(文字色: 666666) (背景色: f2f2f2)	name 属性	type 属性 · size 属性	value 属性 ([規定値], リスト)	コメント	必須	削除
4 レジスト	rgst	hidden	start(2)		<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>

name 属性を「rgst」、value 属性を「start(2)」に設定します。

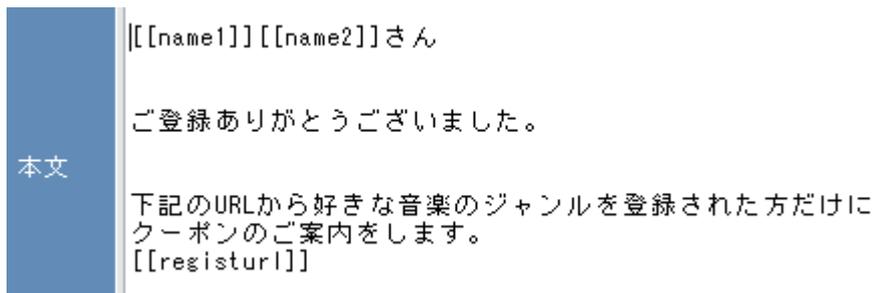
※ () 中の数値は、次の配信が何ステップ目（何通目）のときにこの機能を有効にするかを指定します。カンマで区切り複数のステップを指定することもできます。また、() を付けず start とした場合は、全ステップが対象（即ちどのステップでもこの機能が有効）になります。

上記の設定では、次回ステップが2 通目になっている間（即ち、1 通目が配信されてから2 通目が配信されるまでの間）だけ登録情報変更ページの URL が有効になります。

配信文登録画面で、2 通目の配信を待機設定しておきますと、次回ステップが2 通目のまま配信が待機状態になりますので、追加登録を行なって、配信状態が稼動2 になった登録者だけに2 通目の配信が可能になります。

● 配信文作成ページにて配信文を設定

1 通目の登録内容確認メールの本文に次のように設定します。



「[配信文作成ページ](#)」にて配信文の設定を行います。

メールの配信文に[[registurl]]を記述することで、登録情報変更ページの URL が挿入されます。登録者にはその URL にアクセスしてもらい、追加情報の入力を促します。

※ 配信再開を設定したいステップには待機設定をしておいてください。
→更新後、配信状態が稼働2に設定されます。

※ 登録ページ自動作成機能を使った場合、あとから追加入力させたい項目も一緒に表示されてしまいます。初回登録時に入力させない項目がある場合は、自作ページをお使いください。

● 完了ページの設定

登録の申し込みがあったときと追加情報を入力したあとの完了ページを変えたい場合は、「[登録完了ページ作成画面](#)」を使って設定を行います。

詳しくは『[登録完了ページ設定](#)』をご覧ください。

※ この機能を使用した場合、自動で携帯対応登録ページを利用できます。

4. ダブルオプトイン

メールに記載された URL をクリックすることで配信を再開する機能です。

4-1 機能概要

●他人のメールアドレスのいたずら登録に対して配信を防止する。(ダブルオプトイン)

ダブルオプトインとは、メルマガなどの購読申し込みの際に二重の確認プロセスを踏むシステムのことを言います。

ダブルオプトインの機能により「登録した覚えのないメルマガが送られてくる」ということも防げます。

●次回配信を希望する人のみにメールを配信する。

登録者は「読みたいときに次のメールを購読」することができるようになります。

例えば、10 通のステップメールがあった場合、5 通目以降は登録者がオプトイン URL をクリックすることで購読が可能になる、という使い方ができます。

4-2 設定方法

ここでは、複数のステップにオプトインを設定する場合を例に取り、利用方法を説明します。

●フォームの項目を設定する。

「登録ページ作成画面」にて機能の追加を行います。

(文字色: 666666) (背景色: f2f2f2)	name 属性	type 属性 · size 属性	value 属性 ([規定値], リスト)	コメント	必須	削除
4	レジスト	rgst	hidden	optin(2,4,5)	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>

name 属性を「rgst」、value 属性を「optin(2,4,5)」に設定してください。

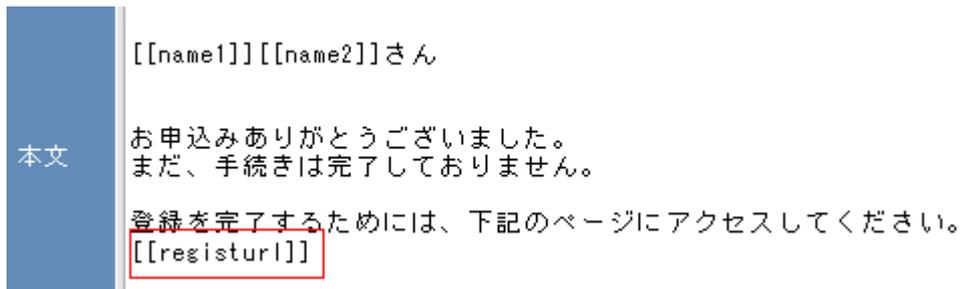
※ () 中の数値は、次の配信が何ステップ目 (何通目) のときにこの機能を有効にするかを指定します。カンマで区切り複数のステップを指定することもできます。また、() を付けず optin とした場合は、全ステップが対象 (即ちどのステップでもこの機能が有効) になります。

上記の例ですと

- ・ 1 通目のオプトイン URL をクリック後に 2 通目が配信
- ・ 3 通目のオプトイン URL をクリック後に 4 通目が配信
- ・ 4 通目のオプトイン URL をクリック後に 5 通目が配信

ということになります。

●配信文作成ページにて配信文を設定する。



「[配信文作成ページ](#)」にて配信文の設定を行います。

メールの配信文に[[registurl]]を記述することで、オプトイン URL が挿入されます。
登録者その URL をクリックするだけで配信の再開ができます。

※ オプトイン URL をクリック後に配信予定のメールは待機設定にしておいてください。
→オプトイン URL をクリックされると、登録者の配信状態は稼働2に設定されます。

●完了ページの設定をする。

登録の申し込みがあったときとオプトイン URL をクリックしたあとに表示される完了ページの内容を変えたい場合は、「[登録完了ページ作成画面](#)」を使って設定を行います。

詳しくは『[登録完了ページ設定](#)』をご覧ください。

5. 登録人数制限

設定した人数以上の登録をさせないようにします。

5-1 機能概要

セミナーなど、お申込み人数が限られている場合に設定します。
ページにアクセスした段階で定員数に達していたら、指定した URL に移動させます。
移動先 URL には、「セミナーの参加者が定員に達したため・・・」などのページをご用意ください。
弊社をご用意したページをお使いいただくことも可能です。
ページ URL → http://autobiz.jp/dl/remainder_full.html

※定員に達していない段階で、定員以上のアクセスが同時にあった場合の登録は防ぐことができません。
※間違ったお申し込みや、お申し込みのキャンセルがあった場合は、手動で登録者情報を削除してください。
また、機能を設定した時点で登録数が登録可能人数を超えている場合は、指定 URL に移動します。
※携帯ページには対応していません（docomo の最新機種（2009 年夏モデル以降）のみ対応）

5-2 設定方法

●フォームの項目を設定する。

「登録ページ作成画面」にて機能の追加を行います。

4	レジスト	rgst	hidden	entry+js
---	------	------	--------	----------

name 属性を「rgst」、type 属性を「hidden」、value 属性を「+js」に設定してください。
※他のレジスト機能を使っている場合は、下記のように入力してください
例：value 属性「entry+js」

※自動作成されるページで登録人数制限機能を使う場合、「edit」「start」「optin」との併用はできません。
併用したい場合は、自作ページに JavaScript のソースを貼り付けてご利用ください。

●ヘッダー・フッターの編集をする。

「登録ページ作成」のヘッダーまたはフッターに、次ページのソースを追加します。
(入力欄を[ソースモード]にして貼り付けます)

<ご参考>入力欄が[ソースモード]になっている状態



残り人数を表示させたくない場合は、
document.write('あと'+ remainder + '件です。');
を消してお使いください。

サンプルソースはこちら→http://autobiz.jp/dl/remainder_js.html

画像の下線部分を変更してください。

```
<script type="text/javascript">
function CountCheck( Count ) {
  var limit = 10; ←登録可能人数
  var remainder;
  if ( Count >= limit ) {
    location.replace("http://autobiz.jp/dl/remainder_full.html");
  }else{
    ↑登録が出来ない場合の移動先URL
    remainder = limit - Count;
    document.write('あと'+ remainder + '件です。');
    ↑画面に表示させる文章
  }
}
</script>
<script type="text/javascript" src="https://××auto.biz/アカウント名/
js_count.php?pid=シナリオNo"> </script>
```

表示サンプル

あと10件です。

セミナー申込みフォーム	
お名前	<input type="text"/>
メールアドレス	<input type="text"/>
<input type="button" value="登録"/>	

表示件数を加工したサンプルはこちら→http://autobiz.jp/dl/remainder_sample.html

6. 住所検索機能

入力された郵便番号から、住所を検索します。

6-1 機能概要

フォームで住所を入力してもらう場合、郵便番号から住所を検索させることができます。

※自作ページでは利用できません。

※モバイル対応登録ページ（rgst 機能）のみに対応しています。

「シナリオ管理メニュー」で確認できる登録ページには、機能は追加されません。

■モバイル対応登録ページの URL（下記設定後にアクセス可能になります）

https:// ××auto.biz/アカウント名/registp.php?pid=シナリオ No.

※××、アカウント名、シナリオ No. を書き換えてからアクセスしてください

6-2 設定方法

「登録ページ作成画面」にて、フォーム入力項目と機能の追加を行います。

●フォームの項目を設定する。

1	お名前(姓)	name1	一行テキスト	30		(印)山田	<input checked="" type="checkbox"/>
2	お名前(名)	name2	一行テキスト	30		(印)太郎	<input checked="" type="checkbox"/>
3	Eメール	email	一行テキスト	30			<input checked="" type="checkbox"/>
4	郵便番号	rk7	一行テキスト	30			<input checked="" type="checkbox"/>
5	都道府県	rk1	プルダウン	1	北海道,青森県,秋田県,岩手県,山形県,宮城県		<input checked="" type="checkbox"/>
6	住所	rk2	一行テキスト	40			<input checked="" type="checkbox"/>
7	性別	rk3	ラジオボタン		男性,女性		<input checked="" type="checkbox"/>
8	趣味	rk4	チェックボックス		読書,スポーツ,アウトドア,音楽鑑賞,パソコン		<input type="checkbox"/>
9	ホームページアドレス	rk5	一行テキスト	30	[http://]		<input checked="" type="checkbox"/>
10	ご質問内容	long1	複数行テキスト	5,40			<input checked="" type="checkbox"/>
11	レジスト	rgst	hidden		entry		<input checked="" type="checkbox"/>

1.

郵便番号と住所の項目を設定します。

※住所の項目は最高3つまで分けられます

1. 住所
2. 都道府県+住所
3. 都道府県+市区町村+市区町村以降

2.

name 属性を「rgst」、type 属性を「hidden」、value 属性を「entry」に設定します。

※登録情報変更フォーム（edit）や登録情報変更+再開（start）機能でも、

住所検索機能をご利用いただけます。

3.

1. と 2. の設定が終わったら、「登録/削除」ボタンをクリックします。

●住所検索設定をする

再度設定画面に戻り、「住所検索設定へ」ボタンをクリックして、住所を自動入力させる先の設定をします



住所検索の設定	
住所表示モード	住所1「都道府県」、住所2「それ以降」の2分割表示
郵便番号入力欄	郵便番号（一行テキスト）
住所1入力欄	都道府県（プルダウン）
住所2入力欄	住所（一行テキスト）
住所3入力欄	選択してください
<input type="button" value="設定する"/> <input type="button" value="設定を取消す"/> <input type="button" value="戻る"/>	

住所表示モード：住所入力欄の分割モードを指定（ページの下に説明があります）

郵便番号：郵便番号の項目を指定

住所1：住所の入力項目を指定

住所2：住所1以降の入力項目を指定

住所3：住所2以降の入力項目を指定

※郵便番号、住所1、住所2、住所3で設定した項目を削除すると、住所検索機能も解除されますのでご注意ください。

設定後、「モバイル対応登録ページ (rgst 機能) へのリンク」にアクセスをすると、住所検索可能なフォームが表示されます。

